

# 地道に積み重ねた努力の末、つかんだ銅メダル

第24回オリンピック冬季競技大会スキー  
ノルディック複合男子団体ラージヒル  
銅メダル

## 永井秀昭 さん

ながい・ひであき 38歳 盛岡市



【SA】令和4承認第00693号

昭和58年生まれ。妻、長女、長男と4人で暮らす。田山中、盛岡南高、早大卒。趣味はサイクリングと映画鑑賞。休日は子どもたちと遊びリフレッシュする。座右の銘は「一生懸命」、好きな言葉は「人事を尽くして天命を待つ」。

2月4日から20日まで北京市などを会場に北京冬季五輪が開かれ、永井秀昭さんがノルディック複合競技に出場。17日の団体戦では3位となり、リレハンメル五輪以来28年ぶりとなるメダル獲得に貢献しました。最後の五輪と位置付け、臨んだ本大会での銅メダル獲得に「ようやく獲得できた喜びや安堵感などさまざまな感情が入り乱れ、とても興奮していた」と嬉しそうに語る。

スキーが盛んな地域で育った影響もあり、幼いころから自宅前に作られた特設スキー場でスキーに触れていた。2歳上の兄の影響で中学1年から本格的に複合競技を始めたが、初めて出場したジュニアオリンピックでは、ダントツの最下位。関係者らから拍手で迎えられとても恥ずかしかったと当時を振り返る。その後努力を重ね、全日本スキー選手権大会を3連覇するなど着実に力を付け、30歳で五輪に初出場。以降2大会連続で



【SA】令和4承認第00694号  
2018年W杯で懸命に前の選手を追う永井さん

五輪出場を果たすがメダル獲得には至らなかった。「ここで辞めたら後悔が残る」と気持ちを奮い立たせ、一年一年競技に打ち込み、3度目の五輪挑戦で競技人生最高の「ご褒美」をつかみ取った。長い競技人生を振り返り「ここまで競技を続けられたのは家族やチームメイトのおかげ」と感謝を口にします。

今後は第一線から退く意向で「38歳まで戦い抜いた体を労わりながら、複合競技の次に夢中になれるものを探したい」と意気込む。次世代を担う子どもたちへ「無限の可能性を秘めているので、失敗を恐れずにさまざまなことに挑戦してほしい」とエールを送る。

### 【広告】

いぼ、癌、免疫系等  
コミュニティバス「にしね眼科」バス停すぐ  
薬のプロフェッショナルがあなたのご相談を承ります  
漢方のあさひ薬局 西根中学校前店  
公認スポーツファーマシスト 国際中医専門相談員 認定実務実習指導薬剤師  
薬剤師 齋藤貴将  
八幡平市大更24-1-118(西根中学校前) TEL.0195-70-2311

### ■編集後記

▽5月8日開催の市民健康マラソンでは、平笠小3年の吉田礼夢君が3年連続の大会新記録を狙い出場。惜しくも新記録はなりませんでしたが、3年連続で優勝しました。次こそ新記録を狙うという本人、目ヂカラ溢れてました。目指せ未来のミライモンスター。  
▽市立病院となり、初めて開催されたふれあい看護体験を取材しました。看護師を目指している生徒や臨床検査技師に興味のある生徒など中学生で既に明確な夢や目標を持っていることに驚きました。夢に向かって挑戦している子どもたちを広報でも応援していきます。  
◎